

第35回

KYOの

あけぼの  
フェスティバル

2023

学び・つむぎ・創造する輝く未来へ～文化の都 京都から～

## 報告書

2023年

10月21日(土)

10:00-15:00

京都府総合見本市会館

(京都パルスプラザ)京都市伏見区竹田鳥羽殿町5

### [主催]

KYOのあけぼのフェスティバル実行委員会・京都府・京都府男女共同参画センター なら京都

海外研修KYOのあけぼの会

京都女性スポーツの会

京都府商工会女性部連合会

京都府生活研究グループ連絡協議会

京都府連合婦人会

部落解放同盟京都府連合会女性部

(一社)京都市地域女性連合会

京都府更生保護女性連盟

京都府食生活改善推進員連絡協議会

(福)京都府母子寡婦福祉連合会

国際ソロプチミスト京都近郊8クラブ

JA京都府女性組織協議会

京都商工会議所女性会

京都府商工会議所女性会連合会

京都府女性の船「ステップあけぼの」

京都府民生児童委員協議会

国際ゾンタ京都I・IIゾンタクラブ

(五十音順)(実行委員会構成団体:17団体)

# Contents

■ プログラム	01
■ 主催者挨拶	02
■ 京都府知事 西脇 隆俊	
■ KYOのあけぼのフェスティバル実行委員会委員長 田中 田鶴子	
■ 京都府あけぼの賞表彰式	04
■ シンポジウム	06
「今こそ知りたい京都文化～私たちに受け継がれた文化とは～」	
登壇者： 寶鏡寺二十九代門跡 田中 恵厚氏	
衣紋道山科流30代家元後嗣 山科 言親氏	
コーディネーター：元KBS京都アナウンサー	
特定非営利活動法人五節句文化アカデミア理事 村上 祐子氏	
■ パネル展示	13
■ ワークショップ	14
■ あけぼのバザール	18
■ スタンプラリー	20
■ 広報物・看板等	21

# 第35回 *Kyo*のあけぼのフェスティバル2023

## 学び・つむぎ・創造する輝く未来へ～文化の都 京都から～

男女が社会の対等な構成員として、様々な活動に参画し、輝くことができる男女共同参画社会の実現をめざして、平成元年から KYOのあけぼのフェスティバルを開催しています。35回目となる今年、「学び・つむぎ・創造する輝く未来へ～文化の都 京都から～」をテーマに実施し、京都府あけぼの賞表彰式では、様々な分野での先駆的な活動で功績の著しい、京都にゆかりのある女性5名と1団体に「京都府あけぼの賞」が贈られ、今年第35回の節目を記念し、長年の活躍や功績を挙げられた1名1団体に「特別賞」が贈られました。

また、シンポジウムでは、登壇者に寶鏡寺二十九代門跡の田中 惠厚氏と衣紋道山科流30代家元後嗣の山科 言親氏を、コーディネーターに元 KBS 京都アナウンサーの村上 祐子氏をお招きし、「今こそ知りたい京都文化～私たちに受け継がれた文化とは～」をテーマに長い時の流れの中で、人々の関心や興味が移り変わる時代にあっても、脈々と受け継いでこられた京都文化についてお話しいただきました。

また、ワークショップやバザールでは実行委員会構成団体をはじめ、学生や女性チャレンジ支援事業参加者などの出展(店)により、多種多彩なメニューを実施し、男女共同参画の推進や世代間交流、府内地域間の交流やネットワークの拡大を図ることができました。

### Program

10:00 - 10:20 式典

10:20 - 11:00 京都府あけぼの賞表彰式

11:00 - 12:00 シンポジウム「今こそ知りたい京都文化～私たちに受け継がれた文化とは～」

11:10 - 15:00 あけぼのバザール

13:00 - 14:30 ワークショップ

参加者: 462名

# 主催者挨拶

京都府知事

西脇 隆俊

*Nishiwaki Takatoshi*



「第35回KYOのあけほのフェスティバル2023」を開催いたしましたところ、多くの皆様に御参加いただき、誠にありがとうございます。御来賓の皆様には、御多忙の中、御臨席を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、本日の開催にあたり御尽力いただきました、田中実行委員長をはじめ、関係の皆様へ深く感謝申し上げます。

本日、「京都府あけほの賞」を受賞される5名1団体の皆様、誠にありがとうございます。

この賞は、男女共同参画による豊かな地域社会の創造に向けて、各分野の第一線で御活躍され、優れた功績を挙げられた女性やグループを顕彰するものです。そして、今年は第35回の節目を記念し、長年の活躍や功績を挙げられた1名1団体の皆様に「特別賞」を受賞いただきます。受賞者の皆様のこれまでの御功績と御努力に深く敬意を表しますとともに、今後とも、男女共同参画社会の実現に向けて御貢献いただくことを御期待申し上げます。

さて、今年のフェスティバルのテーマは、「学び・つむぎ・創造する輝く未来へ～文化の都 京都から～」です。今年は文化庁が京都に移転した歴史的な年であり、長い歴史の中で受け継がれてきた伝統行事や生活に根ざした多彩な文化が改めて注目を集めているところです。本日は京都文化に精通されている、寶鏡寺二十九代門跡の田中さん、衣紋道山科流30代家元後嗣の山科さんを登壇者として、元 KBS 京都アナウンサーの村上さんをコーディネーターとしてお迎えし、シンポジウムを開催いたします。また、地域・職場における女性活躍に関するワークショップや多彩なバザールが催されますので、本日お集まりの皆様におかれましては、ぜひ多くの企画に御参加いただき、誰もが主役となって輝ける社会づくりについて考えるきっかけとなることを願っております。

京都府といたしましては、「安心」「温もり」「ゆめ実現」の3つの視点で、「あたたかい京都」をつくるため、この4月から新しい京都府総合計画がスタートしております。性別にかかわらず誰もが自らの意思によって社会参画できる京都の実現を目指し、多様化する生き方や各ライフステージに応じたきめ細かな支援を実施してまいりますので、今後とも皆様方の御協力をお願い申し上げます。

結びに当たり、本フェスティバルが、男女共同参画社会の更なる推進の契機となることを願いますとともに、本日御参加の皆様の御健勝、御多幸を心から祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。

KYOのあけぼのフェスティバル  
実行委員会委員長

田中 田鶴子

Tanaka Tazuko



本日は「第35回 KYOのあけぼのフェスティバル2023」を開催いたしましたところ、御来賓の皆様方をはじめ多くの方々にお集まりをいただき、誠にありがとうございます。

平成元年から始まった本フェスティバルが、35回目を迎えますこと、ひとえに皆様の御支援・御協力のお蔭でございます。

本日栄えある「京都府あけぼの賞」そして、「あけぼの賞35回記念特別賞」を受賞されます皆様方、心からお祝い申し上げます。今年度も、各分野で先進的に活躍され、第一線で輝いておられる女性の皆様、そして長年、男女共同参画に御尽力された皆様が、その御功績により表彰の栄に浴され、今後一層の御活躍が期待されるところでございます。改めまして、心から御受賞をお慶び申し上げます。

さて、今年のフェスティバルは、35周年の節目の年ということで、「学び・つむぎ・創造する輝く未来へ～文化の都 京都から～」をテーマに、寶鏡寺二十九代門跡 田中 恵厚 様、衣紋道山科流30代家元 後嗣 山科 言親 様、元 KBS 京都アナウンサー 村上 祐子 様をお招きして、てい談を企画させていただきました。

文化庁が京都に移転し、京都の文化が改めて注目を集めておりますが、長い歴史とともにここ京都で育まれてきた文化について語り合ってください、さらに伝統や文化をつないでいく機会となりますよう、実行委員会の皆様と企画・検討を重ねてまいりました。

また、午後からは、地域や職場における女性の活躍について情報発信する女性団体等による工夫を凝らした参加型ワークショップを企画しております。

さらに、京都府産の新鮮野菜や手作り品が販売されるバザールを開催するとともに、例年好評いただいておりますスタンプラリーも実施いたします。

本フェスティバルが、皆様にとって家庭や地域、職場において輝くことができる男女共同参画社会の実現に向けて、新しい一歩を踏み出される契機となれば、大変嬉しく思います。

最後になりましたが、今年度も、多くの企業・団体の方々にご協賛をいただき、KYOのあけぼのフェスティバルがこのように盛大に開催できましたことに御礼申し上げます私の挨拶とさせていただきます。